



湾岸・アラビア半島地域ニュース

イラン：アフガニスタンとの国境管理問題 (12月1日付「イラン・デイリー」紙)

アフガニスタンとの国境沿いに建設中のフェンスに関する治安維持軍国境警備隊長メフルダート・モシュベグ大佐の発言。

1. 現在、アフガニスタン国境との間に建設中のフェンスが、約半数（112 キロメートル）完成した。このフェンスの建設により、国境地域の治安向上と、地元経済の成長（フェンス建設による経済効果）に効果があるであろう。
2. この新たなフェンスの導入により、現地の治安維持軍の治安維持力の改善と共に、麻薬及び燃料の密輸、又は盗賊及びイラン東部国境の治安を乱す犯罪組織に対する監視を強化することが可能となる。アフガニスタン国境との間には、全長 272 キロメートルに渡り、緊張感が漂う荒廃した地域が存在する。
3. イランは、東部地域対策についての行動計画を推進しており、第四次経済発展計画（2005 - 10 年）の終了までには、アフガニスタン - パキスタン国境に建設中のフェンスの完成が予定されている。
4. 今回の厳しい措置は、シスタン・バルーチスタン州内において、二つの隣国（アフガニスタン・パキスタン）から侵入してくる多くの強盗団やテロリストにより、数多くの殺人及び誘拐等の凶悪犯罪が敢行された後に発表された。この計画の推進には、国民及び関係機関に対して包括的な協力が求められる。

本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799